
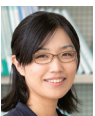


9:00	セッションA1：風景と記憶・体験	S202 教室
10:40	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>座長 福井恒明 (法政大学)</p> <p>一専門分野— 都市景観、景観行政、社会基盤 構造物・空間のデザイン 一代表プロジェクト— 「景観デザイン規範事例集」、外 濠市民塾</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>D部門 ソーシャルネットメディアを用いた季節感をあらわす色彩とにおいの抽出 松浦達也 (大阪工業大学大学院) / 田中一成</p> <p>D部門 震災俳句から見る風景の捉え方に関する考察 松田楓 (株式会社オオバ) / 星野裕司, 増山晃太</p> <p>D部門 「記憶に残る風景」のイメージ分析 尾野薫 (徳島大学) / 堀江美穂, 山中英生</p> <p>D部門 景観体験・思いの意味を醸し出すデザイン・ランゲージに関する研究 中内和 (株式会社三菱総合研究所) / 川崎雅史</p> </div> </div>	


休憩・移動 (10分)

10:50	セッションA2：歴史的な景観認識	S202 教室
12:30	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>座長 林倫子 (関西大学)</p> <p>一専門分野— 土木史、景観形成史 一代表プロジェクト— 「日本風景史」(共著)、滋賀県 水害履歴調査</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>D部門 富嶽三十六景の主題と表題に係る景観要素に着目した構図論に関する一考察 佐藤康一 (山形県庁)</p> <p>D部門 日本近代化黎明期における山頂からの眺望に関する考察-志賀重昂『日本風景論』における記述に着目して- 谷水錬 (株式会社イー・エー・ユー) / 中井祐</p> <p>D部門 栗林公園の「一步一景」の景観的解読 真田純子 (東京工業大学) / 出村嘉史</p> <p>D部門 気象を源泉とする能登の気色 - 観天望気に着目して - 神山藍 (東洋大学)</p> </div> </div>	


昼休み (60分)

13:30 14:20	ポスター発表 コアタイム	S204 教室
----------------	---------------------	---------

休憩・移動 (10分)

9:00	セッションB1：橋梁デザイン	S203 教室
10:40	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>座長 山田裕貴 (株式会社 Tetor)</p> <p>一専門分野— 景観デザイン、土木デザイン 一代表プロジェクト— 西仲橋、大槌町吉里吉里復興 計画、岡山県赤松町のまちづく りなど</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>A部門 多摩動物公園とんぼ橋のデザイン 高津悠太 (首都高技術株式会社) / 窪田祐一, 北山直人, 山本泰幹</p> <p>A部門 竜閑さくら橋のデザイン 太田泰弘 (大日本コンサルタント株式会社) / 福澤則久, 中村倫一, 平田学</p> <p>D部門 鉄道高架橋の景観・デザインに関する基礎的研究—多径間連続RCラーメン高架橋を対象として— 志田悠歩 (パシフィックコンサルタンツ株式会社) / 後藤孝一, ウォンイェンスイ, 高橋紗希子, 清水靖史, 二井昭佳</p> <p>C部門 連続体の連続と分節にかかる思考実験 - 鉄道高架橋整序論再考のための試論 - 齋藤潮 (東京工業大学)</p> </div> </div>	

休憩・移動 (10分)

10:50	セッションB2：道路・広場のデザイン	S203 教室
12:30	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>座長 三浦詩乃 (横浜国立大学)</p> <p>一専門分野— 都市計画 一代表プロジェクト— 「ストリートデザイン・マネジメ ント」, 「Streetfight (翻訳書)」 など</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>A部門 記紀の道を基軸とした地域デザイン 小笠原浩幸 (株式会社イー・エー・ユー) / 崎谷浩一郎, 西山健一</p> <p>A部門 大分県昭和通りにおける歩道と交差点四隅広場のリデザイン 柴田久 (福岡大学) / 池田隆太郎, 吉田奈緒子, 田中良季, 諫山裕生, 重吉将伍</p> <p>A部門 やまだばし思い出テラス—価値認識の醸成を通した橋詰残地のデザイン— 羽野暁 (九州大学)</p> <p>A部門 出島表門橋公園のデザイン 崎谷浩一郎 (株式会社イー・エー・ユー)</p> </div> </div>	

昼休み (60分)

13:30 14:20	ポスター発表 コアタイム	S204 教室
----------------	---------------------	---------

休憩・移動 (10分)

発表部門

- A部門：デザイン作品部門
- B部門：計画・マネジメント部門
- C部門：論説・評論部門
- D部門：調査・研究部門

セッション会場

- セッションA1～A8 …… S202教室
- セッションB1～B8 …… S203教室

14:30 **セッションA3：市街地形成と計画** S202教室



座長
木村優介
(京都大学)

一専門分野—
インフラ利用と都市再生、
歩行空間分析
一代表プロジェクト—
文化庁近現代建造物緊急重点
調査事業(土木)

- D部門 プラハの大規模集合住宅団地イジュニームニェストにおける公共空間の造形芸術作品の現存状況に関する研究
田中由乃 (東京工業大学)
- D部門 大阪大川中洲納涼場の開設経緯と営業実態
林倫子 (関西大学)
- D部門 豊橋の近代的都市形成に関する研究 一遊廊・道路・電気軌道の三事業の連動と重要人物—
中川嵩章 (東日本旅客鉄道株式会社) / 齋藤潮
- D部門 戦前期京都風致地区における大規模建造物及び公共施設の風致の維持・創出の実態
谷川陸 (京都大学大学院) / 山口敬太, 川崎雅史

16:10

休憩・移動 (10分)

16:20 **セッションA4：景観・デザインの変遷** S202教室



座長
崎谷浩一郎
(株式会社イー・
エー・ユー)

一専門分野—
公共空間デザイン
一代表プロジェクト—
旧佐渡鉱山跡地広場、出島表
門橋公園

- D部門 明治以降の風景写真に見る都市風景の変化とその要因
八杉遥 (株式会社Tetor) / 萩原知子, 福井恒明
- C部門 土木景観を取り巻く社会的要請の変遷
福井恒明 (法政大学)
- D部門 鉄道高架橋の技術的変遷を辿る《デザインのプロデュース方法を考えるために》
畑山義人 (JR東日本コンサルタンツ株式会社) / 野澤伸一郎, 南邦明, 池端文哉, 友竹幸治
- C部門 色彩から見た橋梁の時代による変化
杉山朗子 (株式会社日本カラーデザイン研究所)

18:00

14:30 **セッションB3：住民参加の計画論** S203教室



座長
二井昭佳
(国士館大学)

一専門分野—
景観論、公共空間デザイン
一代表プロジェクト—
大田川大橋(広島)、大槌町吉里
吉里・浪板地区復興計画、牛久
駅駅前広場など

- D部門 名古屋港の魅力の分析と今後のみなとまちづくりの方向性について
港絢子 (一般財団法人みなと総合研究財団) /
鎌田一郎, 外山裕司, 太田正規, 鈴木寛
- D部門 東日本大震災の復興土地区画整理事業58地区の類型化と換地計画の特徴
五三裕太 (東京大学大学院) / 福島秀哉
- D部門 市民参加の地域活動における市民の意向—外濠市民塾の活動を対象に—
田中咲 (法政大学大学院) / 福井恒明
- D部門 「きょうどうの場」となる新たなまちづくりの取り組み—長野県宮田村における
宮田市の展開—
細井友美 (早稲田大学大学院) / 佐々木葉

16:10

休憩・移動 (10分)

16:20 **セッションB4：地域活動と主体** S203教室




座長
田中由乃
(東京工業大学)


一専門分野—
都市計画、まちづくり、住宅団地
一代表プロジェクト—
社会主義時代の集合住宅団地
に関する研究、プラハ11区市民
ワークショップ

- D部門 エリアマネジメントにおける都心部と地方部の動向と方向性
阿部絵里香 (日本大学大学院) / 関文夫
- D部門 京都の景観まちづくりリーダーの原風景と活動動機の関わりに関する考察
新井謙介 (京都大学大学院) / 山口敬太, 川崎雅史
- D部門 世代を超えて持続する市民活動の継承の構造についての考察
山村美保里 (東京工業大学大学院)
- C部門 自治を育む空間の構築に向けて
猪股誠野 (一般財団法人郡上八幡産業振興公社)


18:00

9:00	セッションA5：災害と土地利用	S202 教室
10:40	 <p>座長 岩本一将 (国総研)</p> <p>一専門分野— 土木史、歴史まちづくり 一代表プロジェクト— 道路空間再構築の計画・設計手法に関する調査、歴史まちづくりの取組効果と評価手法に関する調査</p>	<p>D部門 氾濫形態に応じた神社の立地特性と役割 清水梢 (東日本総合計画株式会社)／二井昭佳</p> <p>D部門 輪中地域における集落の空間構成に関する研究～高須輪中を対象として～ 安田尚央 (株式会社イー・エー・ユー)／二井昭佳</p> <p>D部門 水害常襲地の土地利用変遷と都市計画—倉敷市真備地区を対象に— 久保拓巳 (法政大学大学院)／福井恒明</p> <p>D部門 江戸初期における城下周辺の造成と神田山に関する一考察 浅川菜美 (日本大学大学院)／関文夫</p>


休憩・移動 (10分)

10:50	セッションA6：グリーンインフラ	S202 教室
12:30	 <p>座長 片桐由希子 (首都大学東京)</p> <p>一専門分野— ランドスケーププランニング、観光地域計画 一代表プロジェクト— 都市近郊における散策路事業の計画・提案、プロジェクトスクール@谷中、佐倉市景観計画</p>	<p>D部門 ニューオーリンズのUrban Water Planにみる道路空間を活用した水循環計画の計画手法 青木章悟 (京都大学大学院)／山口敬太, 川崎雅史</p> <p>C部門 新・宿根草ムーブメントにみるデザイン思想と日本における草本ランドスケープの可能性 吉村晶子 (名城大学)</p> <p>C部門 分散型水管理と雨庭のデザイン 山下三平 (九州産業大学)／竹林知樹, 田浦扶充子, 渡辺亮一, 島谷幸宏, 森本幸裕, 阿野晃秀</p> <p>C部門 火山灰を混和材として用いた明治期のコンクリート 友寄篤 (東京大学大学院)</p>


昼休み (60分)

13:30	セッションA7：文化的景観	S202 教室
15:10	 <p>座長 出村嘉史 (岐阜大学)</p> <p>一専門分野— 都市形成史、景観 一代表プロジェクト— 美殿町ラボ、宗教寺の石積み、近代岐阜の「市区改正」とその運営 (建築学会計画系論文集, 2012)、木曾川上流支派川改修と土地改良 (土木学会論文集D2, 2017)</p>	<p>D部門 石垣島の赤瓦景観を通して「地域らしさ」の変遷 安藤理紗 (東京大学大学院)／福島秀哉</p> <p>A部門 中山間地域の持続的発展を目指す「風景をつくるごはん」概念に基づくゲーム教材の開発と実践 高部裕介 (東京工業大学大学院)／三山幹木, 関洗, 中山迅, 真田純子</p> <p>D部門 寒川町における環境管理主体と土地利用の変化について 平田いずみ (東京大学大学院)／中井祐</p> <p>D部門 重要文化的景観における農地整備の持続可能性の評価 八島穰 (無所属)／真田純子</p>


休憩・移動 (10分)

9:00	セッションB5：商店街のイメージ	S203 教室	9:00
10:40	 <p>座長 尾野薫 (徳島大学)</p> <p>一専門分野— 景観、地域づくり、日常景 一代表プロジェクト— 徳島県佐那河内村の地域交流拠点「新家」の活用など</p>	<p>D部門 近隣住民による商店街の街路空間の認識 -尾山台商栄会商店街を対象として- 田中万琳 (早稲田大学大学院)／佐々木葉</p> <p>D部門 店舗画像に対するカスケード効果が選好判断に与える影響分析 八木優弥 (愛媛大学大学院)／神古大悟, 白柳洋俊</p> <p>D部門 商店街店舗への住民の想起に関する研究 -岐阜県郡上市八幡町を対象として- 土田栞 (早稲田大学大学院)／加瀬未奈, 佐々木葉</p> <p>D部門 チェーン店の景観コントロールにおける構成要素の知覚的統合性と印象形成 真田修志 (東北大学大学院)／平野勝也</p>	10:40


休憩・移動 (10分)

10:50	セッションB6：観光とイメージ	S203 教室	10:50
12:30	 <p>座長 白柳洋俊 (愛媛大学)</p> <p>一専門分野— 環境心理学、交通工学 一代表プロジェクト— 脇川かわまちづくり、南予地方のまちづくり</p>	<p>D部門 アンケート調査に基づく観光客の観光行動と観光地評価の国内外比較 笠間聡 (国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所)／松田泰明</p> <p>D部門 ウェブサイト情報を用いたインバウンド・コンテンツツーリズムにおける観光地イメージに関する研究 朱棟文 (東京大学大学院)</p> <p>D部門 ブログ投稿画像を用いた国立公園内の山岳における登山者の撮影写真分析 増田政弘 (法政大学大学院)／福井恒明</p> <p>D部門 写真共有サービスを用いた来街者の選好と観光行動の時空間的特性に関する研究 石川真梨子 (京都大学大学院)／木村優介</p>	12:30

昼休み (60分)


13:30	セッションB7：公共空間の利活用	S203 教室	13:30
15:10	 <p>座長 柴田久 (福岡大学)</p> <p>一専門分野— 景観設計、まちづくり 一代表プロジェクト— 警固公園、大分昭和通り四隅広場、「地方都市を公共空間から再生する」など</p>	<p>D部門 明治以降の新聞記事に見られる広場等公共空間の変遷 堀川萌 (三井化学東セロ株式会社)／荻原知子, 福井恒明</p> <p>D部門 久留米市中心市街地のまちなか広場における滞留特性に関する分析 池田昌弘 (熊本大学大学院)／田中尚人</p> <p>D部門 街区公園と周辺の関係からみた利用率に関する研究 浦中翔 (大阪工業大学大学院)／田中一成</p> <p>D部門 隣接民間施設による小規模公園の利活用・管理の可能性 小山祐人 (国士舘大学大学院)／櫻井駿介, 二井昭佳</p>	15:10

休憩・移動 (10分)

15:20	セッション A8：景観・デザインと方法論	S202 教室
17:00	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>座長 星野裕司 (熊本大学)</p> <p>—専門分野— 景観デザイン、景観論</p> <p>—代表プロジェクト— 白川緑の区間、曾木の滝分水路、 熊本駅周辺都市空間デザイン など</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>C 部門 景観・デザイン研究講演集にみる景観研究 —KH Coderを用いた探索的テキストデータ解析 津久井(香川)文 (国土交通政策研究所)</p> <p>C 部門 景観研究の方法について考える 佐々木葉 (早稲田大学)</p> <p>C 部門 環境の意味と日常について —土木デザイン原論のための断片的考察— 中井祐 (東京大学)</p> </div> </div>	17:00

休憩・移動 (10分)

17:10	クロージング	S202 教室
17:25		

15:20	セッション B8：空間の把握手法	S203 教室
17:00	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;">  <p>座長 笠間聡 (国立研究開発 法人土木研究所 寒地土木研究所)</p> <p>—専門分野— 景観整備と地域の魅力向上、 自然域のインフラ景観</p> <p>—代表プロジェクト— 北海道の色彩ポイントブック、 茨城空港景観修正計画検討、 大分市景観計画</p> </div> <div style="width: 65%;"> <p>D 部門 街路イメージの認知構造からみる夜の繁華街が有する雰囲気特性 丸山修平 (東北大学大学院) / 平野勝也</p> <p>D 部門 テキストを用いた夜間景観の評価手法 駒井大輝 (大阪工業大学大学院) / 田中一成</p> <p>D 部門 参道における温度差の存在と空間分節への影響 戸谷百萌 (東北大学大学院) / 平野勝也</p> <p>B 部門 MRを用いた歴史的市街地における既存不適格建物の可視化に関する研究 沈振江 (金沢大学) / 杉原健一, 田島鉄朗, 藤井涼, 田中裕樹, 岸展摩, 藤瀨</p> </div> </div>	17:00

休憩・移動 (10分)

17:10	クロージング	S202 教室
17:25		